

2025年度
愛知文教大学 学び合う学び研究所セミナー
第6回 ご案内

9月セミナー

2025年9月6日(土) 13:30~15:30

会場 愛知文教大学 201教室

〒485-8565 愛知県小牧市大草 5969-3

テーマ 「問題解決学習の実践から考える主体的な学び」

授業者 刈谷市立朝日中学校 伊倉 剛 先生

コメンテーター 東海学園大学 講師 埜寄 志保 先生

申込 学び合う学び研究所ホームページ 行事予定
9月予定 GOOGLE フォームより

申込 QR コード



埜寄 志保 NOZAKI, Shiho
東海学園大学 講師 (教育学)

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 助教から
2023 年度より現職。専門領域は教育方法学です。授
業での教師と子ども、子ども同士のコミュニケーションの過
程に関心を持ち、子どもが教室で話し合うことの意味や
意義について研究。そのために、授業の逐語記録を基
礎資料とした授業分析に取り組んでいます。特に、戦後
の初期社会科で展開され、今
日まで継承されている「問題解
決学習」に関心をもっていま
す。また、授業分析の手法の
発展・開発に関する研究にも
取り組んでいます。

研究テーマは、授業での話し
合い活動において生成される
公共性の解明です。



本セミナーでは 「問題解決学習
の実践から考える主体的な学び」を
テーマとして、子どもが問いを粘り
強く追究する授業について学びま
す。中学校社会科の実践をもとに、
実社会における問題の解決を目指す
中で生まれる学び合いについて、参
加者のみなさんと一緒に考えていき
たいと思います。



参加費
1000円
気軽に参加くだ
さい。

伊倉 剛 IKURA Go
刈谷市立朝日中学校 教頭



2013 年から国立教育政策研究所・教
育課程研究センターで、2016 年から愛知
教育大学附属岡崎中学校で務めた後、
2023 年より現職。
今回のセミナーでは、2019 年に愛教大附
岡崎中で行った実践、「ふるさとに生きる」を
提案します。震災から 7 年経った福島県飯
館村は、避難解除となったが帰還率は
7%。「福島は安心を取り戻せるか」をテーマ
に追究していた子どもは、飯館村の方々との
関わりを通して、「安心を取り戻せるかではな
く、何としても取り戻さなければ」という思いを
持ち動き出します。注目生徒・さくらの動きに
注目です。



愛知文教大学



愛知文教大学 学び合う学び研究所

